

どんなところですか？

様々な事情で登校できない・しない状態にある児童生徒を支援するため、1998年(平成10年)6月1日に開設された、一時的な避難場所のようなところです。

児童生徒の心と体を元気にし、ストレスに対処できる心を身につけ学校復帰を目指しています。

児童生徒が活動(通級)した日は、在籍校では「出席扱い」となります。現在3名の指導員が、個に応じた適切な対応や指導を行い、自立の力をつけていくよう努めながら、学校との『かけ橋』となって支援しています。

場所はどこですか？



碓井庁舎の3階です。



教室風景

誰でも入級できますか？

- (1) 嘉麻市内の小・中学校に在籍する児童生徒。
 - (2) 本人及び保護者が適応指導教室への通級を希望し、在籍校の学校長が通級申請を行った児童生徒。
 - (3) 嘉麻市教育委員会において、適応指導教室での指導・援助が効果的と判断され、かつ、通級が可能な児童生徒。
- ※原則として送り迎えが必要ですが、中学生はバス通学も可能です。



活動内容を教えてください

- (1) 活動日・時間 毎週月～金曜日
9:00～15:00 (給食あり)
嘉麻市立の小中学校と同様です。
(夏季・冬季・春季の休業期間及び土・日・祝日はお休みです。)
※但し、長期休業中も希望者には学習の補助・補充を行います。
(長期休業中は午前中のみ開室)
- (2) 主な活動
教育相談や教科学習のほか、軽スポーツ、調理実習、体験学習(園芸・工作・見学など)等の学校復帰や社会的自立を支援する活動を行っています。

1日のスケジュールは？

学習タイム

校時	時間
1時間目	9:30～10:10
2時間目	10:20～11:05
3時間目	11:15～12:00
給食・昼休み	12:00～13:20
4時間目	13:20～14:00
5時間目 れすとぴあタイム	14:10～14:40 読書なども可

どんなことをしていますか？

不登校児童生徒の社会的自立を目指します。

そのために、次の事に努めていきます。

- (1) 基本的な生活習慣を身につけることや自立的な生活が出来るように指導・援助します。
- (2) 教科学習の充実に向けて、児童生徒一人ひとりに応じた柔軟な対応や指導、支援をし、進路指導につなげます。
- (3) いろいろな体験を通して達成感や自己存在感を得ることで、人との関わり方のスキル(力)の向上を目指します。
- (4) 児童生徒の不安や悩みを聞きながら、心のケアをし、心の安定を図りながら、チャレンジ登校への意欲を高めます。
- (5) 学校や家庭と連携を密にしながら、児童生徒への指導・援助を行います。
- (6) 各学校の適応指導教室に係る児童生徒、担任、保護者との教育相談を実施します。



一度、見学に
いらっしゃいませんか！
まずは、お電話を・・・



体験通級もOKですよ！

問い合わせ先

〒820-0592

福岡県嘉麻市上臼井446番地1
(碓井支所3階)

TEL：0948-62-5728

見学・通室・教育相談のお申込みは、在籍する学校、または、嘉麻市教育研究所内「れすとぴあ」までご連絡ください。

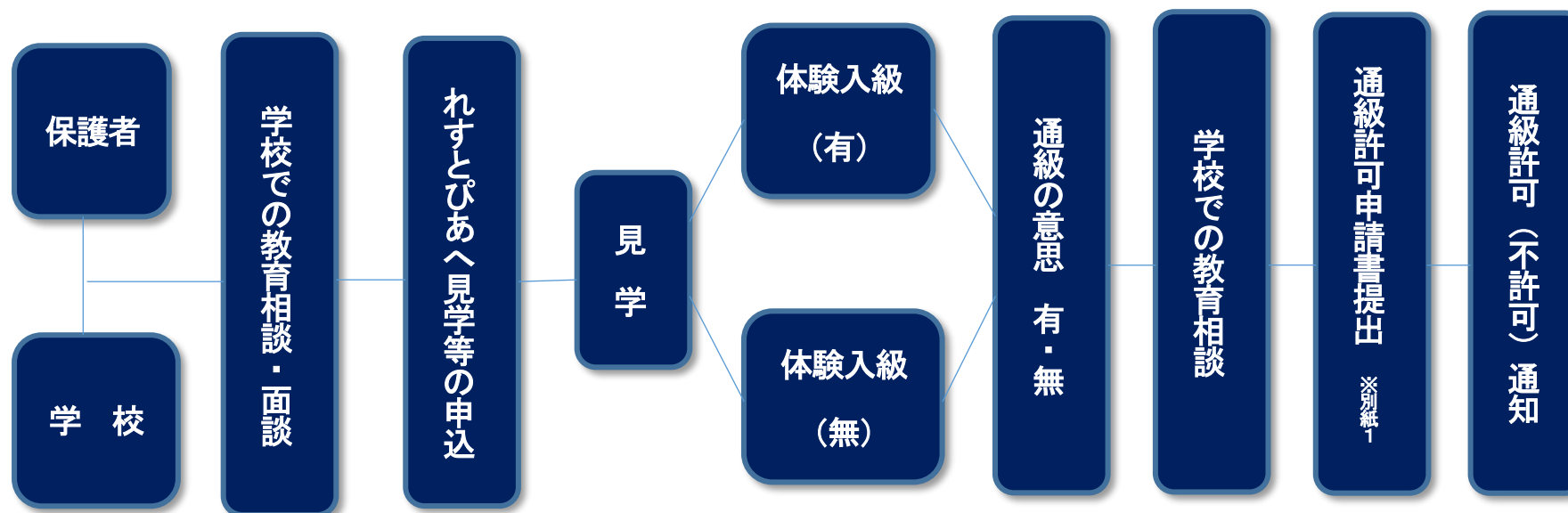
令和4年度版

嘉麻市適応指導教室
れすとぴあ

「れすとぴあ」の名称は rest(休憩、はとば)、peer(仲間) pier(波止場)の造語で、「仲間とふれあい、ゆっくりと落ち着ける心の港」という意味です。



《見学申込から通級許可(不許可)通知までのながれ及び連携した取組》



- 申し込みは、電話申し込みも可。
- 見学日時は、「れすとぴあ」指導員と調整し、決定。
- 見学後、保護者（児童生徒）は、体験入級の有無を確認する。
- 学校は、保護者から「れすとぴあ」通級の希望がある場合は、教育相談を実施後、申請書を嘉麻市教育委員会へ提出する。（別紙1）

通級開始・通級期間中 学校と「れすとぴあ」の連携 ※窓口:れすとぴあ担当者

◆個別の支援計画

作成、提出
(各学校の様式)

◆サポート会議

- ・ 支援方針
- ・ 支援策の確認

◆れすとぴあ訪問

- ・ 声かけ等
- ・ 行事等の連絡
- ・ 学習プリント

◆出前学習指導

- ・ 個別的指導
- ・ ICT活用等

◆定期考査等

- ・ 定期考査範囲
- ・ その他

◆チャレンジ登校

- ・ 受け入れ体制づくり
- ・ 時期、内容検討